

消化器内視鏡に関連するデータベース構築に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2021年5月10日 ～ 2024年12月31日

〔研究課題〕 消化器内視鏡に関連する疾患、治療手技データベース構築

〔研究目的〕 本研究は日本全国の内視鏡関連手技を登録して、集計・分析することで医療の質を向上することを目的としています。

〔研究意義〕 このような全国規模の内視鏡関連手技の情報収集はこれまで行われておらず、患者さんにたいする利益のみならず、医療提供をする側にも大きな利益をもたらすと考えています。

〔対象・研究方法〕 当院で行った消化器内視鏡関連手技のデータを日本消化器内視鏡学会へ提供します。研究期間は倫理委員会承認後2024年12月31日までの予定です。収集するデータは、患者基本情報、検査時情報、偶発症情報、検査・処置の所見、病理診断情報です。

〔研究機関名〕 帝京大学医学部内科学講座消化管研究室（主たる研究組織 日本消化器内視鏡学会）

〔個人情報の取り扱い〕 個人が特定され得る記録については暗号化して提供されます。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問い合わせ先

研究責任者：帝京大学医学部内科学講座消化管研究室 准教授 小田島慎也

研究分担者：帝京大学医学部内科学講座消化管研究室 講師 阿部浩一郎

住所：東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL：03-3964-1211（代表）〔内線 7030〕